



パールミニあんしんブレーカ 取扱説明書(保存用)

テンパールコード・トラッキング短絡保護付安全ブレーカ

- このたびは、パールミニあんしんブレーカをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書は、ご使用前によくお読み頂き、大切に保管してください。

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の付属書類をすべて熟読し、正しくご使用ください。

機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。

この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

⚠ 危険

：取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。

⚠ 注意

：取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、傷を受ける可能性が想定される場合及び物的損害だけの発生が想定される場合。

⚠ 注意

- テンパール工業製住宅分電盤パールミニシリーズへの取付け専用です。
他社製の分電盤には取付けできません。また、パールミニあんしんブレーカ単体での使用はできません。
他社製分電盤に取付けた場合、火災のおそれがあります。
- 電源側プラグイン端子はバーへ確実に差し込んでください。
差し込みが不十分な場合、火災のおそれがあります。
- 負荷側速結端子に接続する場合、オレンジ色の接続完了表示が出るまで、電線を奥まで確実に差し込んでください。
差し込みが不十分な場合、火災のおそれがあります。

なお **⚠ 注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

■施工上のご注意

⚠ 注意

- ①電気工事は、有資格者（電気工事士）が行ってください。
- ②配線作業は上位遮断器をOFFにし、電気がきていないことを確認してから行ってください。
感電のおそれがあります。
- ③端子のL相とN相を正しく接続してください。
- ④高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動衝撃など異常な環境に設置しないでください。
火災、動作しないおそれがあります。
- ⑤ゴミ、コンクリート粉、鉄粉等の異物及び雨水等が遮断器内部に入らないように施工してください。
火災、動作しないおそれがあります。
- ⑥連続負荷を有する分岐回路の場合、ブレーカに通電する負荷電流は定格電流の80%以下としてください。（内線規定）

■保守・点検上のご注意

⚠ 注意

- ①保守・点検は、専門知識を有する人が行ってください。
- ②保守・点検は、上位遮断器をOFFにし、電気がきていないことを確認してから行ってください。
感電または短絡のおそれがあります。

■使用上のご注意

⚠ 危険

- ①端子部に触れないでください。
感電のおそれがあります。

⚠ 注意

- ①電気工事は、有資格者（電気工事士）が行ってください。
- ②自動的に遮断した場合は、原因を取り除いてからハンドルをONにしてください。
火災のおそれがあります。
- ③定期的にテストボタンを押してコード・トラッキング短絡保護機能の動作確認を行ってください。ブレーカが『OFF』にならない場合は故障です。電気工事店へ連絡してください。

----- その他のご注意 -----

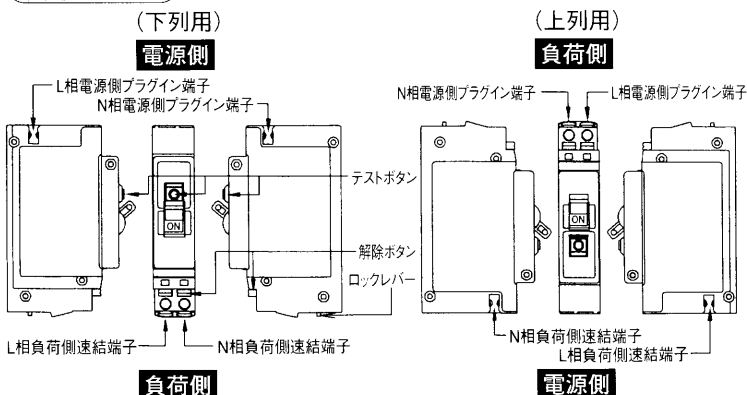
■施工上のご注意

- ①アークスペースを確保してください。
- ②30Aを2台並列にして60Aにするような並列使用はできません。
- ③ブレーカの動作で二次的な影響を受ける負荷には警報回路を併用してください。
- ④高周波電流では、動作特性が変化し、使用できない場合があります。
- ⑤100V専用です。200Vで使用しないでください。
- ⑥取付後は必ずテストボタンを押して動作を確認してください。

■使用上のご注意

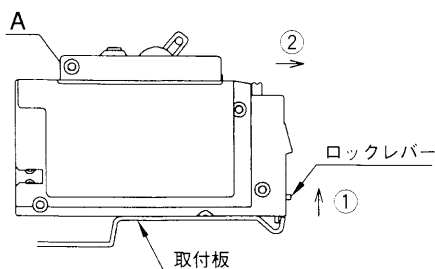
- パールミニあんしんブレーカは、コード短絡やトラッキング短絡で回路を遮断する機能を有しています。
- ①自動的に遮断したときは、プラグやコードなどに異常がないかご確認ください。
 - ②プラグのトラッキング短絡時には『より安全に』『確実に』動作させるため、検出感度を高めています。
ご使用になる家電製品の状態によっては、トラッキング短絡でなくともごく稀に動作する場合があります。
 - ③プラグの近くに可燃物を置かないように、また、ほこりなどがたまらないようにご注意ください。
火災を防止できない場合があります。
 - ④絶縁抵抗を測定するとき、各極と対地間の測定はできますが線間の測定はできません。線間の測定をされる場合は、負荷電線をとりはずし、その電線の箇所まで測定してください。

各部の名称



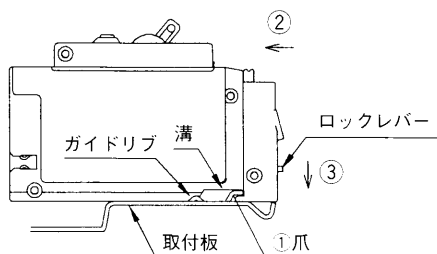
本体の取付け・プラグイン端子の接続

〔取外し〕



- ① ロックレバーを上側へスライドさせる。
- ② A部に指を掛けて負荷側へ水平に引いてください。

〔取付け〕



- ① ブレーカをガイドリブの間に置き、取付板の爪をブレーカの溝に合わせる。
- ② ブレーカを水平に奥まで差し込む。
- ③ ロックレバーを必ず下側へ降ろしてください。

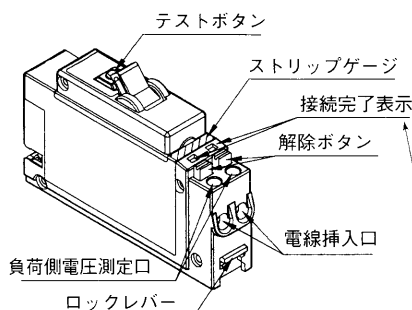
速結端子への接続

★接続可能電線：φ 1.6 ・ φ 2.0 ・ φ 2.6 Cu (銅) 単線専用

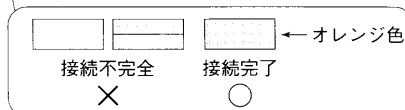
(より線の場合は棒圧着端子使用)

- 電線をブレーカ本体のストリップゲージに合わせて被覆をむいてください。(13mm～18mm)
- 電線挿入口に電線を入れ、オレンジ色の接続完了表示が出るまで差し込んでください。
- 電線を抜く場合は、解除ボタンを押しながら、電線を引いてください。

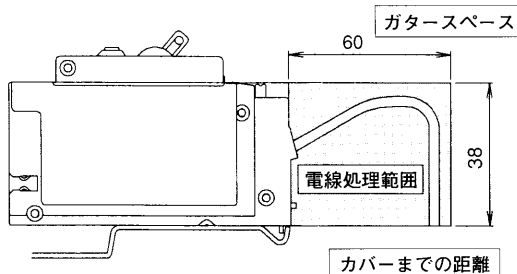
注) 電線を差し込んでも、オレンジ色の接続完了表示が出ない場合は接続が不十分です。電線のむき長さを確認して接続し直してください。
施工時の電線処理によりオレンジ色の表示が消えた場合は、再度電線を差し込み直してください。



より線サイズ	適合棒圧着端子使用
1. 2.5 mm ²	TC 2-20(棒圧着端子)
2. 0 mm ²	VC 1-2(絶縁キャップ) 【ニチフ製】
3. 5 mm ²	TC 5.5-21ST(棒圧着端子)
5. 5 mm ²	VC 5.5-21(絶縁キャップ) 【ニチフ製】



注) 接続電線は電線処理範囲内で配線してください。
(範囲外に出ますと電線被覆を傷つけ、感電・短絡のおそれがあります。)



注) 解除ボタンの押込み荷重が高すぎる(70N以上)と破損にいたる場合があります。

注) 電線の押込み荷重が高すぎる(100N以上)と破損にいたる場合があります。

注意

- 電線の差し込み部の変形・腐食は、接続不良の原因となります。電線をむき直してから接続してください。
- 1つの速結端子に2本以上の電線を差し込まないでください。
- 棒圧着端子を使用する場合は、必ず絶縁キャップを取付けてください。短絡のおそれがあります。

この商品及び取扱説明書の内容につきまして、ご不明な点・ご苦情がありましたら、お近くの弊社支店または営業所までおたずねください。

テンパール工業株式会社

本店 〒732-0802
広島市南区大州三丁目1番42号
TEL (082) 282-1341

A 3 1 - 0 0 2 0 1 B

札幌 (011) 824-2081
仙台 (022) 287-3881
青森 (017) 783-3138
新潟 (048) 666-3035
つくば (025) 286-6820
東京 (029) 857-7655
大阪 (03) 3847-9811

千葉 (043) 268-2225
横浜 (045) 319-0801
名古屋 (052) 774-2200
静岡 (054) 237-5255
岐阜 (076) 223-3121
大阪 (06) 6353-6641
京都 (075) 693-4030

神戸 (078) 576-5758
広島 (082) 281-7755
松江 (0852) 25-3554
岡山 (086) 244-0909
福岡 (084) 928-7801
山口 (083) 924-2985

高松 (087) 821-5575
山形 (089) 924-2075
福岡 (092) 411-4420
北九州 (093) 961-6533
鹿児島 (099) 253-5286

施工電気工事業者名

TEL ()
施工年月日 年 月 日